



Governor's Monthly Letter

『奉 仕』

ロータリーを私は信奉する。

“SERVICE”

I BELIEVE IN ROTARY

R. I. 会長 ロバート A. マンチェスター II

No. 11 APRIL 15, 1977

ガバナー月信 第11号 昭和52年4月15日

オ360地区ロータリークラブ

会長・幹事殿

ガバナー 前 早三男

二つの標語と職業奉仕 (その1)

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と「超我の奉仕」という言葉は、ロータリーの根本的な奉仕の理想を効果的に表現しているモットーとして、国際ロータリーによって広くまた常に用いられて来た。前者は1911年、シカゴのアーサー・シェルドンが提唱したものであり、後者も同1911年、ミネアポリスクラブ会長フランク・コリンズが提言したものであるが、この二つの標語がロータリー発展に果して来た歴史的な役割と、今もって生きている大きな問題提起について、職業奉仕を中心にして触れてみたいと思う。

《二つの標語の歴史的役割》

ロータリーの職業奉仕は、創立以来、理想実現のため発展拡大の歩みを続けて来たが、二つの標語の提唱によって、更に革新的な進展がもたらされたのである。1905年、ロータリー創立時の理想は、会員相互の友好と職業を通じての協力が中心であった。1906年、1月に作成されたシカゴロータリークラブの定款には「会員相互における職業上の利益増進と友好の享受を目的とする」ことが明文化されている。従って当時の職業奉仕は、会員間の取引を毎週集計する統計係の仕事にすぎなかった。このような職業奉仕の実態では奉仕の理想にほど遠く、ロータリー

の発展を望むべくもなかった。たまたま1911年、シェルドンの「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」が登場し、職業奉仕のあり方に大きな衝撃を与え、他人への奉仕という、より大きな考え方に発展していった。同年コリンズの「超我の奉仕」と共にこれを受け入れた当時のロータリークラブ国際連合会は、1912年、従来の職業奉仕の成文を廃止して、次のような五つの目的を持つロータリー史上初の標準定款を採用した。

1. すべての合法的職業は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が職業を通じて社会に奉仕するために、その職業を品位あらしめること。
2. 実業及び専門職業における高き倫理的水準を奨励すること。
3. 意見と業務の方法を交換することによって、各会員の能率を増進すること。
4. 奉仕の機会として、また成功への手助けとして知りあいを広めることを促進すること。
5. 公共の福祉面で各会員の利益を増進し、市民の発展のため相互に協力すること。

こゝに職業を通じて社会に奉仕するという画期的な転換が行なわれたのである。

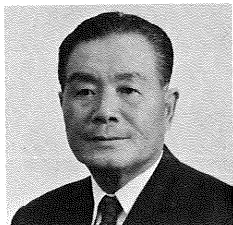
1918年「ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎

として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成する」が採択された。1922年には「意見と業務方法の交換」の字句が削除され、「合法的職業」は「有用な職業」に改められた。

1935年、それまで六つだった綱領の目的は四つに書き替えられ、更に職業奉仕の項は、「実業および専門職業の道德的水準を高めること；あらゆる有用な職業は尊重されるべきである」という認識を深めるこ

と；そしてロータリアン各自が、職業を通じて社会に奉仕するためにその職業を品位あらしめること」と書き替えられて現在に至っている。更に職業奉仕に対する理解と認識の重要性は、1951年に至って、綱領の四つの目的の中で職業奉仕の項が第二番目に位置づけられたのも、ロータリー発展の歴史的な帰結として当然であったのである。

1978～79年度ガバナーノミニー候補に田辺三郎君が決定



R I 第 360 地区指名委員
会は国際ロータリー細則に
従って、1978年度の当地区
ガバナーノミニー候補に田
辺三郎君（常滑 R C）を指
名いたしました。また同年
度のガバナーノミニー・オ
ールターネイトに早川久右

衛門君（岡崎 R C）を指名いたしました。

田辺君の略歴をご紹介します。

田 辺 三 郎 君 経 歴

1. ロータリー歴

昭和41年 常滑 R C 創立会員
44年 常滑 R C 会長

50年 尾張第一分区 分区代理
51年 R I 第360地区 職業奉仕委員

2. 学歴及び職歴

昭和4年 東京高等工業学校卒業
4年 伊奈製陶(株)入社
23年 “ 取締役
38年 “ 専務取締役
43年 “ 取締役社長
51年 “ 取締役会長

3. 業界経済界

全国タイル建設業協会会長
中部経済団体連合会理事
中部経済同友会評議員
常滑商工会議所会頭

第9回地区諮問委員会開催

日 時 昭和52年4月4日① 13:00～16:00
場 所 ホテルニューナゴヤ 8階
出席者 パストガバナー 内 藤 卯三郎
神 野 太 郎
近 藤 友右衛門
滝 沢 卓 夫
伊藤次郎左衛門
佐 藤 知 雄
安 野 讓 次
原 享 二
鮎 谷 賢太郎
山 田 市三郎
ガバナーノミニー 森 泰 樹
次期地区幹事 高 沢 隆
地区幹事 三 井 章 義
議 題 1. 1977～78年度地区役員について
2. 1977～78年度地区予算について
3. 1977～78年度ロータリー情報研究会
及び地区協議会のホストクラブにつ
いて。
4. その他

地区指名委員会開催

日 時 昭和52年3月22日④ 12:00～13:00
場 所 ホテルニューナゴヤ
出席者 安 野 讓 次
原 享 二
鮎 谷 賢太郎
山 田 市三郎
藤 原 正 男
議 題 1978～79年度ガバナーノミニー候補の選考

米山奨学会選考委員会開催

日 時 3月23日④ 12:30～16:30
場 所 ホテルニューナゴヤ
出席者 安 野 讓 次（世話人）
佐 藤 知 雄
鮎 谷 賢太郎
藤 原 正 男
森 泰 樹
山 中 義 一
矢 橋 六 郎
田 山 敏 男
石 黒 伝 六
議 題 米山記念奨学生選考に関する件。

昭和52学年度米山奨学生決定

金 成 植（2年生） 名古屋中
昭和51年4月～昭和53年3月 継続支給
陳 新 民（1年生） 瀬 戸
昭和52年4月～昭和53年3月 新規支給

謝 瑞 錦（1年生） 名古屋東
昭和52年4月～昭和53年3月 新規支給
劉 瑞 媛（1年生） 名古屋
昭和52年4月～昭和53年3月 新規支給
劉 東 昶（1年生） 名古屋南
昭和52年4月～昭和53年3月 新規支給

1977～1978年度地区協議会のご案内

来る6月26日㊦に名古屋市において津島ロータリークラブをホストとして、地区協議会が下記のとおり開催されます。指名参加者のご出席をお願いいたします。なお前日の6月25日㊥午後4時より地区諮問委員会、前夜懇談会、夕食会が都ホテルにおいて開催されます。

1. 日 時
- 昭和52年6月26日㊦
- 登 録
- 9:00～9:30
- 本会議開始
- 9:30
- 全会議終了
- 15:30
1. 場 所
- 本会議場：愛知県中小企業センター
- 分科会場：第1会場名古屋都ホテル
- グループⅠ（クラブ会長部会）
- 金 扇 の 間（3F）
- グループⅡ（クラブ幹事部会）
- 松竹梅の間（3F）
- グループⅢ（クラブ奉仕部会）
- 鈴 蘭 の 間（2F）
- グループⅣ（国際奉仕部会）
- 銀 嶺 の 間（2F）
- 分科会場：第2会場
- 愛知県中小企業センター
- グループⅤ（社会奉仕部会）
- 708会議室（7F）
- グループⅥ（職業奉仕部会）
- 707会議室（7F）
- グループⅦ（青少年奉仕部会）
- 400会議室（4F）
- グループⅧ（クラブ会計部会）
- 階段教室（B1）

1. 登録料
- 1クラブ負担金
- ¥56,000
- 一般参加者お一人
- ¥7,000

1. 参加者

(1)特別出席者

地区ガバナー
地区ガバナーエレクト
地区ガバナーノミニ候補
地区パストガバナー
その他 リーダー
アシスタントリーダー
アドバイザー
オブザーバー

(2)出席義務者

次期クラブ会長
次期クラブ幹事
次期クラブ奉仕理事
次期職業奉仕理事/委員長
次期社会奉仕理事/委員長
次期青少年奉仕理事/委員長
次期国際奉仕理事/委員長
次期クラブ会計

(3)一般参加者

1. プログラム

- 9:00
- 登 録
- 9:30
- 本 会 議
- 開 会 点 鐘
- 国 歌 斉 唱
- ロータリーソング「奉仕の理想」
- 開会の挨拶
- 地区ガバナーによる歓迎の辞
- ならびに紹介
- 地区ガバナーの挨拶
- 地区ガバナーエレクトのことは
- テーマ
- 「共に奉仕する我等の年度」

- 10:30
- 移 動
- 10:50
- 分 科 会
- テーマ「我等の任務」
- グループⅠークラブ会長部会
- グループⅡークラブ幹事部会
- グループⅢークラブ奉仕部会
- グループⅣー国際奉仕部会
- グループⅤー社会奉仕部会
- グループⅥー職業奉仕部会
- グループⅦー青少年奉仕部会
- グループⅧークラブ会計部会

- 12:00
- 昼 食
- 12:50
- 分 科 会
- テーマ「我等の行動計画」
- 14:30
- 移 動
- 14:50
- 本 会 議
- 地区ガバナーの挨拶
- 地区ガバナーエレクトの挨拶
- 次期ホストクラブ代表挨拶
- ロータリーソング
- 「手に手つないで」
- 閉会の挨拶
- 閉会の点鐘
- 15:30
- 散 会

地区協議会特別出席者

分 科 会	リ ー ダ ー	アシスタント リ ー ダ ー	アドバイザー	オブザーバー
会 長	藤 原 正 男	森 泰 樹	伊藤P.G. 田 辺 三 郎	岩 田 嘉 七
幹 事	三 井 章 義	高 沢 隆	滝沢P.G.	福 田 源 一
クラブ奉仕	黒 末 芳	水 野 民 也	神野P.G. 内藤P.G.	板 倉 三 郎
職 業 奉 仕	下郷弥太郎	山 田 眞 一	原 P.G.	神 谷 昭 司
社 会 奉 仕	野沢東三郎	矢 沢 俊 三	安野P.G.	中 里 三 七 雄
国 際 奉 仕	樋 口 美 典	小 玉 知 夫	鮎谷P.G. 近藤P.G.	福 島 忠 雄
青少年奉仕	小口進一郎	鈴 木 武 二	佐藤P.G.	丸 山 昌 寿
会 計	松 井 澄 寿	河 合 圭 吉	山田P.G. 赤津賢太郎	

尾張第2分区 I . G . F . 開催

日 時 昭和52年 3 月 6 日
会 場 稲沢市 総合文化センター
ホストクラブ 稲沢ロータリークラブ

墨分区分区代理をリーダーに、直前ガバナー山田市三郎、バストガバナー安野譲次・鮎谷賢太郎の各氏をアドバイザーにお迎えしてフォーラムが開催されました。

登録開始9:30、点鐘10:00で開会され、参加クラブ14 R . C . で登録者数 240名の多数のロータリアン参加のもとに16:30 まで熱の入ったフォーラムが行われました。

9つの会場に分かれたグループ別のテーブルディスカッション方式で行われたこのフォーラムは、全員発言の実をあげ、出席者の評価も良く、大変意義ある討論が展開されました。

ホストクラブ一丸となつての最善の準備と運営によって新しい試みが成功に導かれたものと存じます。



東北信分区 I . G . F . 開催

日 時 昭和52年 3 月13日
会 場 軽井沢町 星野温泉ホテル
ホストクラブ 軽井沢ロータリークラブ

登録開始8時40分、点鐘9時10分で開会され、滝沢、原岡バストガバナーをアドバイザーにお迎えして終日大変熱心なフォーラムが行われました。参加クラブは9クラブで登録者数 161名でありました。

樋口分区分区代理をリーダーとして、午前と午後の本会議の間にテーブルディスカッション方式で10テーブルに分れてそれぞれ個室で討論が行われました。午前は本会議で四大奉仕部門についてパネリストからお話があった後、クラブ・社会・国際の三大奉仕が討議され、午後は職業奉仕について重点的に討議されました。テーブルリーダーのご報告では、各テーブルとも大変積極的な発言があり終始熱心な討議がされましたが、殊に10番テーブルは新しい会員の方々ばかりが28名参加され活発な質疑応答がなされ十分な成果があげられました。



尾張第一分区 I . G . F . 開催

日 時 昭和52年 3 月21日
会 場 名古屋市名鉄グランドホテル
ホストクラブ 東海ロータリークラブ

フォーラムリーダー下郷弥太郎分区分代理のもとに、アドバイザーに山田市三郎直前ガバナー、安野譲次、佐藤知雄、鮎谷賢太郎各バストガバナーをお迎えして、10時から開催されました。

参加クラブは14クラブで、登録者総数は 251名でした。ガバナーのご意向もあり、討議は、テーブルディスカッション方式で、各テーブルに10名宛て25テーブルに分かれて進められました。

午前は国際奉仕、クラブ奉仕、午後は職業奉仕、社会奉仕が討議されましたが、特に職業奉仕には余分に時間をさいて、重点的な討議がなされました。討議に先だつて、テーブル毎に自己紹介が行われ、一日中席を代えることなく、会場の25テーブルが同一議題の討議に参加したため、非常に熱心に全員が発言する機会が得られたことは、誠に有意義なフォーラムでした。



三河第一分区 I . G . F . 開催

日 時 昭和52年 4 月 3 日
会 場 豊橋市 豊橋グランドホテル
ホストクラブ 豊橋北ロータリークラブ

登録開始9時、点鐘10時で開会され、16時20分までなごやかな雰囲気の中で大変熱心なフォーラムが行われました。参加クラブは9 R . C . で登録者総数は 265名の多数でありました。

鮎谷賢太郎、神野太郎両バストガバナー及び森ガバナーノミニをアドバイザーにお迎えして、野沢分区分区代理リーダーのもとに四大奉仕部門にわたり討議が行われました。部門別討議は初めてテーブルディスカッション方式が採られたもので、その成果が心配されておりましたが、活発な意見交換が行われ有益な一日であり、フォーラムとして大成功でありました。



次年度を担う人々

— 次期会長・幹事の顔ぶれ —

愛知県

	会 長 名	幹 事 名
あ ま	北 林 弘 道	宮 地 国 行
安 城	七 野 滋 彦	太 田 昭 夫
渥 美	石 本 正	鈴 木 藤 太
尾 西	柴 田 勘 治	鈴 木 洋
蒲 郡	浜 島 正 夫	竹 内 四男次
半 田	山 田 耕 市	田 中 徹
碧 南	村 松 貞 雄	新 実 孝
東 知 多	岡 戸 麻 一	加 藤 友 成
一 宮	伊 藤 慎 一	広 瀬 正 雄
一 宮 北	吉 田 武 郎	荻 本 鉄 夫
稲 沢	青 山 孝 太 郎	橋 本 嗣 治
犬 山	鈴 木 孝	田 中 正 司
一 色	鳥 居 吉 男	村 井 栄
刈 谷	白 井 次 男	宮 田 千 俊
春 日 井	小 川 貞 雄	入 谷 俊 彦
小 牧	山 田 豊 二	林 兼 寛
江 南	仁 木 暢	広 瀬 正 勝
名 古 屋	岡 谷 康 治	林 純 蔵
名 古 屋 東	山 田 巖 男	古 川 雅 敏
名 古 屋 北	足 立 正 樹	新 谷 雅 樹
名古屋空港	坂ノ上 瀬戸夫	岡 本 幸 夫
名古屋南	高 木 健 太 郎	林 幸 市 郎
名古屋港	大 矢 栄 太 郎	伊 藤 照 雄
名古屋守山	浅 野 武 雄	三 好 豪
名古屋中	林 猛 夫	井 上 文 夫
名古屋西	千 村 幸 男	高 松 正 雄
名古屋東南	近 藤 弘	伊 藤 洋 治
名古屋和合	高 橋 光 太 郎	中 條 忠 直
西 尾	菅 野 照 一	天 野 久
岡 崎	小 原 守	本 多 順 一
岡 崎 東	宇 野 俊 夫	中 根 昌 樹
岡 崎 南	岡 田 一 秀	早 川 弘 三
奥 三 河	後 藤 久 治	横 山 雅 巳
尾 張 旭	奥 谷 博 俊	安 藤 鉦 二
瀬 戸	佐 藤 志 津 吉	水 野 瀬 市
新 城	鳥 居 俊 男	森 曠 雄
田 原	真 智 哲 夫	広 中 康 男
高 浜	笠 井 昇 治	杉 浦 忠 温
東 海	森 川 猛	井 上 健 三
常 滑	田 中 韶 二	藤 井 四 郎
豊 橋	神 野 信 郎	内 山 卯
豊 橋 北	久 保 寺 正 三	大 森 修
豊 橋 南	藤 城 新 市	井 澤 肇
豊 川	内 藤 秀 次	村 松 明
豊 田	正 木 金 次 郎	永 野 邦 夫
豊 田 西	山 下 賢 明	成 瀬 竜 二
津 島	片 岡 稔	中 尾 勇
西 春 日 井	大 久 保 審 也	青 井 計 佳
(48 R. C.)		

長野県

	会 長 名	幹 事 名
富 士 見	藤 原 悦 二	有 賀 万 之 助
白 馬	相 沢 温	平 林 堅
飯 田	加 藤 徳 夫	原 一 郎
飯 田 南	奥 村 幸 三	久 保 田 譲
飯 島	柴 田 琢 磨	大 林 康 八
伊 那	黒 河 内 太 郎	飯 島 東 一
軽 井 沢	星 野 晃 良	土 屋 今 朝 己
木 曾	武 居 芳 太	武 居 重 明
駒 ケ 根	伊 藤 正 木	福 沢 正 人
小 諸	小 山 正 邦	神 津 義 久
丸 子	高 橋 昇 一 郎	小 林 映 雄
松 川	久 保 田 修	渋 坂 敏 夫
松 本	小 平 進 一	清 水 誠 一 郎
松 本 南	穂 苅 甲 子 雄	花 岡 和 雄
松 本 西 南	中 嶋 武 三	篠 崎 哲 郎
箕 輪	久 保 田 元 次	坂 本 収
長 野	轟 章	若 麻 績 好 美
長 野 東	長 坂 国 治	宮 本 肇
中 野	古 川 芳 郎	東 佑 次
岡 谷	高 橋 明	今 井 章 雄
大 町	福 島 正 一	志 真 秀 明
諏 訪	大 宮 貞 男	林 健 司
辰 野	松 田 喜 行	三 沢 茂 雄
戸 倉 上 山 田	滝 沢 敏 久	大 久 保 君 夫
上 田	和 田 晋	宮 坂 裕
南 佐 久	上 原 袈 裟 二	新 津 敏 雄
(26 R. C.)		

会員工場の巡回見学会

一宮ロータリークラブ

一宮ロータリークラブ職業奉仕委員会では、職業奉仕活動の一端として、当クラブ会員の工場を定期的に見学し、会員相互企業の理解とクラブ活動の推進をはかるため、工場見学会を企画した。

第一回として、去る2月26日例会終了後、食品業界でも代表的な、当クラブ元会長岩田富雄君のつくだに工場の見学会を実施した。当日の参加者は40数名を数え好評を博した。

なお、同工場の設備は最も近代化されており、特に労務管理については他に例を見ない程秀れたものがあり、終りに岩田社長より人生観ならびに経営方針など抱負を聞き、参加者一同深い感銘を受け有意義な見学会を終えた。



360地区 財 団 寄 付 金 一 覧 表

(1976.12.31. 現在)

(単位 ドル)

クラブ名	会員数 1975	本年度累計 (U S ドル)	寄付額累計 (U S ドル)	順 位 %	次の順位 への 必 要 額	クラブ名	会員数 1975	本年度累計 (U S ドル)	寄付額累計 (U S ドル)	順 位 %	次の順位 への 必 要 額
あ ま	63	3,624.00	15,074.09	2,300	45.91	名 古屋 東	83	413.65	23,758.38	2,900	1,141.62
安 城	60	2,500.00	8,679.30	1,400	320.70	名古屋守山	74	1,908.33	13,426.99	1,800	633.01
渥 美	45	1,500.62	3,871.44	800	178.56	名 古 屋 中	74	2,435.06	13,318.15	1,700	1.85
尾 西	42	130.00	7,187.91	1,800	792.09	名 古 屋 北	91	2,196.00	44,081.97	4,800	508.03
富 士 見	28	1,050.00	2,301.50	800	218.50	名 古 屋 南	105	1,827.57	26,557.00	2,500	743.00
蒲 郡	69	2,071.00	8,925.47	1,200	44.53	名古屋東南	71	809.00	13,850.65	1,900	349.35
白 馬	30	203.06	1,534.06	500	265.94	名古屋和合	57	3,745.95	8,851.86	1,500	268.14
半 田	67	1,181.66	9,010.23	1,300	369.77	名 古 屋 西	131	3,289.07	21,561.51	1,600	708.49
碧 南	70	2,232.33	13,935.92	1,900	64.08	中 野	41	1,290.37	3,447.13	800	242.87
東 知 多	44		4,256.31	1,100	1,023.69	西 春 日 井	38	3,092.57	4,633.89	1,200	306.11
一 宮	84	1,696.28	13,064.01	1,500	375.99	西 尾	67	1,178.00	9,476.64	1,400	573.36
一 宮 北	70	1,778.50	9,481.73	1,300	318.27	岡 谷	55	276.65	11,349.34	2,200	1,300.66
飯 田	70	20.07	14,090.01	2,000	609.99	岡 崎	75	4,155.98	32,845.52	4,300	154.48
飯 田 南	60	3,962.42	10,131.98	1,600	68.02	岡 崎 東	42	2,067.00	8,334.93	1,900	65.07
飯 島	31	979.24	8,705.38	2,800	284.62	岡 崎 南	60	3,679.68	16,184.71	2,600	15.29
伊 那	67		12,295.37	1,900	1,104.63	奥 三 河	37	1,077.07	4,345.26	1,100	94.74
稲 沢	54	530.00	6,252.15	1,100	227.85	大 町	62	1,276.59	4,102.02	600	237.98
犬 山	65	1,589.40	11,485.09	1,700	214.91	尾 張 旭	42	2,124.64	8,434.45	2,000	385.55
一 色	48		5,312.94	1,200	927.06	名 古 屋 港	104	14,211.00	38,613.40	3,700	906.60
刈 谷	69	666.60	11,094.58	1,600	635.42	瀬 戸	70	1,167.73	12,427.12	1,700	172.88
軽 井 沢	38	1,095.00	6,131.28	1,600	328.72	新 城	44	4,445.00	8,620.99	1,900	179.01
春 日 井	73	4,472.60	12,447.18	1,700	692.82	諏 訪	52	3,075.00	7,364.93	1,400	435.07
木 曾	43	1,083.00	6,953.89	1,600	356.11	田 原	47	3,506.00	7,288.00	1,500	232.00
駒 ケ 根	64	800.00	33,131.30	5,100	148.70	高 浜	42	778.02	3,642.35	800	137.65
小 牧	54	2,502.54	9,684.41	1,700	35.59	辰 野	44		5,278.22	1,500	1,761.78
小 諸	48	61.00	17,616.41	3,600	143.59	戸 倉 上 山 田	33	71.00	1,148.51	300	171.49
江 南	54	1,380.65	7,364.42	1,300	195.58	東 海	44	103.99	2,924.69	600	155.31
丸 子	35	72.00	1,777.73	500	322.27	常 滑	50	278.98	8,344.69	1,600	155.31
松 川	35	36.00	3,291.39	900	208.61	豊 橋	105	1,093.77	32,489.15	3,100	1,110.85
松 本	74	3,956.92	17,222.50	2,300	537.50	豊 橋 北	92	2,486.00	20,764.41	2,200	395.59
松 本 南	78	1,718.18	15,453.72	1,900	146.28	豊 橋 南	54	356.00	9,359.24	1,700	360.76
松 本 西 南	39	1,474.88	6,992.33	1,700	27.67	豊 川	62	1,425.00	8,660.12	1,300	19.88
南 佐 久	25		165.00		84.45	豊 田	87	3,726.87	16,786.98	1,900	613.02
箕 輪	25	1,094.17	1,781.65	700	218.35	豊 田 西	52	3,000.00	8,060.18	1,500	259.82
長 野	71	1,966.60	7,776.69	1,000	33.31	津 島	69	714.94	16,859.51	2,500	1,080.49
長 野 東	67		3,844.96	800	2,185.04	上 田	63	1,935.99	6,047.34	900	252.66
名 古 屋	220	5,281.98	62,732.87	2,800	1,067.13						
名古屋空港	63	1,799.98	11,423.48	1,800	546.52						
						計	4561	140,929.15	885,733.93		

各地区の番号が変わります

1976年6月に開かれたR I理事会で地域別、数字の割当に基づき全地区の番号を改定することが決議され、1977年7月1日から新番号に移行することにな

りました。アジア地域は250～399の範囲に入ります。日本は次の通りとなります。なお369区は269区と271区に分かれます。

現地区番号	新地区番号	現地区番号	新地区番号
3 4 9 千葉	2 7 9	3 6 0 愛知、長野	2 6 0
3 5 0 北海道東	2 5 0	3 6 1 富山、石川、岐阜、三重	2 6 1
第 3 5 1 北海道西	2 5 1	第 3 6 2 山梨、静岡	2 6 2
3 5 2 宮城、岩手	2 5 2	三 3 6 5 福井、滋賀、京都、奈良	2 6 5
3 5 3 福島、山形	2 5 3	3 6 6 和歌山、大阪	2 6 6
ゾ 3 5 4 秋田、青森	2 5 4	ゾ 3 6 7 愛媛、香川、徳島、高知	2 6 7
3 5 5 茨城、栃木	2 5 5	3 6 8 兵庫	2 6 8
3 5 6 新潟、群馬	2 5 6	3 6 9 { 鳥取、島根、岡山	2 6 9
ン 3 5 7 埼玉	2 5 7	ン { 広島、山口	2 7 1
3 5 8 東京、沖縄、サイパン、グアム	2 5 8	3 7 0 福岡、佐賀、長崎	2 7 0
3 5 9 神奈川	2 5 9	3 7 3 大分、宮崎、熊本、鹿児島	2 7 3

弔 告

石 田 錠 一君(犬 山) 3月19日逝去
シニア(㈱石田鉄工所社長) 69才

井 田 義 幸君(長野東) 3月20日逝去
㈱井田家具本店社長 56才

小田島 牧 夫君(新 城) 3月30日逝去
㈱さくら別館社長 50才

藤 井 俊 春君(常 滑) 4月2日逝去
藤井歯科医院々長 44才

田 代 勝 洲君(名古屋西) 4月2日逝去
シニア(名古屋第一赤十字病院々長)
73才

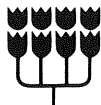
小 島 俊 一君(豊橋北) 4月9日逝去
豊橋塩業㈱社長 49才

米山記念奨学会へ特別寄附

3月8日 東知多ロータリークラブ 14,970円
3月26日 中根比呂志君(岡 崎) 30,000円

ポールハリスフェロー誕生

436号 鈴 木 鎮 一 君(松 本)
437号 中 村 正 中 君(新 城)
438号 森 恵 吉 君(新 城)
439号 鈴 木 寛 君(新 城)
440号 宮 本 末 雄 君(新 城)
441号 田 中 歳 雄 君(飯田南)
442号 千 葉 雅 生 君(箕 輪)
443号 石 橋 良 造 君(碧 南)
444号 松 井 澄 寿 君(諏 訪)
445号 七 野 滋 彦 君(安 城)
446号 小 口 晴 雄 君(岡 谷)
447号 山 田 正 彦 君(諏 訪)
448号 山 田 六 一 君(諏 訪)
449号 小 河 定 彦 君(名古屋東南)
450号 平 岩 郁 太 君(名古屋東南)
451号 猪 村 稔 君(名古屋東南)
452号 坂 本 薫 俊 君(名古屋東南)
453号 松 田 展 君(名古屋守山)
454号 鈴 木 清 一 君(安 城)



3月会員数及び出席率

(52年3月31日現在)

順 位	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 順 月 位	前 会 員 数	増 減
1	豊 橋 北	95	100	5	1	94	+1
1	松 本 南	81	100	3	1	82	-1
1	春 日 井	72	100	4	1	72	
1	名古屋空	70	100	3	30	70	
1	駒 ケ 根	62	100	3	1	62	
1	飯 田 南	61	100	4	1	62	-1
1	岡 谷	60	100	5	20	59	+1
1	名古屋和合	58	100	5	1	58	
1	豊 田 西	58	100	3	1	56	+2
1	岡 崎 東	48	100	5	24	47	+1
1	辰 野	44	100	5	1	44	
1	尾 張 旭	43	100	4	1	43	
1	軽 井 沢	37	100	3	28	38	-1
1	飯 井 島	31	100	5	1	31	
1	箕 輪	24	100	4	1	24	
16	名 古 屋 北	102	99.75	4	1	102	
17	伊 那 郡	69	99.71	5	34	69	
18	岡 崎 山	80	99.70	5	31	77	+3
19	犬 山	64	99.69	5	1	66	-2
20	名古屋守山	76	99.67	4	27	78	-2
21	一 宮 北	76	99.35	4	1	76	
22	名古屋東南	77	99.22	5	22	77	
23	瀬 戸	72	99.17	5	18	72	
24	名 古 屋 港	109	98.86	4	15	109	
25	津 島	72	98.84	4	16	71	+1
26	豊 田	87	98.78	5	25	86	+1
27	大 町	63	98.71	5	37	62	+1
28	刈 谷	72	98.56	3	23	72	
29	名 古 屋 南	108	98.50	4	26	108	
30	江 南	57	98.25	5	44	57	
31	碧 南	70	98.00	5	29	70	
31	常 滑	50	98.00	4	40	50	
33	一 宮	89	97.95	4	32	89	
34	岡 崎 南	65	97.66	4	17	65	
35	西 尾	69	97.61	5	19	69	
36	西 春 日 井	66	97.58	5	43	67	-1
37	豊 橋 南	55	97.57	3	36	55	
38	名古屋東	83	97.56	3	21	83	
39	名古屋西	133	97.55	5	33	133	
40	名古屋中	77	97.40	3	39	76	+1
41	長 野	76	97.00	5	52	75	+1
42	東 海	47	96.98	5	47	46	+1
43	半 田	68	96.92	5	49	68	
44	松 本	77	96.88	5	50	77	
44	松 本 西 南	45	96.88	5	59	44	+1
46	蒲 郡	75	96.85	4	53	75	
47	飯 田	72	96.81	5	35	72	
48	安 城	64	96.75	4	48	62	+2
49	豊 川	62	96.73	5	41	61	+1
平均出席率=96.70%							
50	小 牧	58	96.59	5	42	59	-1
51	あ ま	68	96.57	3	38	68	
52	豊 橋	101	96.55	5	46	101	
53	稲 沢	52	96.15	5	54	52	
54	奥 三 河	49	95.90	4	45	49	
55	小 諸	54	95.84	4	56	53	+1
56	田 原	48	95.83	4	57	48	
57	松 川	38	95.27	5	61	37	+1
58	諏 訪	57	95.18	4	67	58	-1
59	東 知 多	41	95.12	4	55	41	
60	長 野 東	68	94.98	5	62	69	-1
61	新 城	47	94.62	4	64	47	
62	一 色	48	94.58	5	66	49	-1
63	中 野	47	93.97	5	63	45	+2
64	名 古 屋	220	93.45	5	68	219	+1
65	上 田	68	93.32	3	60	68	
66	高 浜	46	92.56	5	51	45	+1
67	尾 西	47	92.18	3	58	46	
68	戸倉上山田	33	90.20	4	65	33	
69	渥 美	45	90.18	5	71	45	
70	丸 子	37	87.56	5	74	37	
71	木 曾	42	87.54	5	73	42	
72	南 佐 久	29	86.10	5	70	28	+1
73	白 馬	31	86.05	4	69	31	
74	富 士 見	29	84.14	5	72	29	
当月会員数総計		4774	前月会員数総計		4760	+14	
1976.7.1~1977.3.31 会員数純増累計				167名			

シカゴ エバンストン ボカラトーン
(CHICAGO ↔ EVANSTON ↔ BOCA RATON)

R. I. 中央事務局の各室



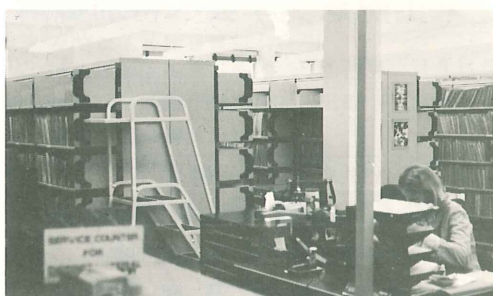
▲プログラム部（企画）



▲経理部



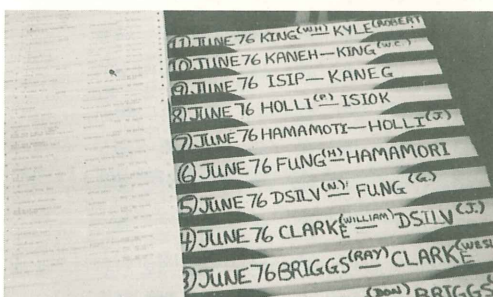
▲ザ・ロータリアン部



▲ファイル課（クラブの資料保管）



▲アクティビティ課



▲会員登録資料

（インターアクト
ローターアクト
青少年交換
世界社会奉仕
ロータリー財団教育補助
ロータリー財団研究グループ交換



▲データープロセス（IBM）

藤原正男

国際ロータリー第360地区ガバナー事務所 〒392 諏訪市湖岸通り3丁目2-9 TEL (02665) 8-3609
地区幹事 三井章義（諏訪ロータリークラブ）